



三木市記者発表資料 (令和7年2月25日発表)

担当部課名	担当長	担当係	電話番号
教育総務部 文化・スポーツ課	課長 手島三知子 (内線 3550)	文化遺産係 (みき歴史資料館)	0794-82-5060

タイトル

企画展「東播系須恵器の話をしよう」を開催
～三木窯で発掘された東播系須恵器と瓦を展示します～

本件のポイント

かつて三木の窯跡では都の寺院造営のため瓦を生産していました。そのかわり日常雑器である東播系須恵器が生産されました。本展では三木窯で発掘された東播系須恵器と瓦を展示します。

説明文

平安時代後期から鎌倉時代初頭にかけて、三木市久留美あたりに所在する窯跡関連遺跡からなる窯跡群（以下、三木窯）では、神戸市の神出窯、明石市の魚住窯などとともに、東播磨で生産された日常雑器である東播系須恵器が生産されました。

しかし、これらの窯は瓦を生産することを主目的とし、そのかわり東播系須恵器を生産する瓦陶兼業窯であったことはあまり知られていません。

そこで、本展では三木窯の発掘調査で出土した東播系須恵器と瓦のほか、窯業で繁栄した久留美荘中心部と推定される久留美遺跡出土資料を一堂に公開します。

《企画展》

- 1 会 期 令和7年4月19日（土）～6月22日（日）
- 2 会 場 みき歴史資料館 2階企画展示室
- 3 展示資料 土器や瓦など発掘資料、遺跡分布地図、拓本など研究資料、
絵画【荘園領主の館にて（想像）】、遺構写真など
- 4 入 館 料 無料
- 5 主 催 三木市立みき歴史資料館
- 6 ホームページ

<https://www.city.miki.lg.jp/site/mikirekishishiryokan/78321.html>



《企画展特別講演会 「窯跡資料からみた平安京と三木窯」》

- 1 日 時 令和7年5月25日（日）午後1時30分～3時
- 2 講 師 森内秀造氏（兵庫県立考古博物館名誉学芸員）
- 3 会 場 みき歴史資料館 3階講座室
- 4 参 加 費 無料
- 5 定 員 先着80名（申込不要）
- 6 ホームページ

<https://www.city.miki.lg.jp/site/mikirekishishiryokan/78322.html>





三木市
SDGs未来都市



誇りを持って暮らせるまち三木

《ギャラリートーク 「東播系須恵器の話をしよう」》

- 1 日 時 令和7年5月18日（日）午後1時30分～2時30分
- 2 講 師 当館学芸員
- 3 会 場 みき歴史資料館 2階企画展示室
- 4 参 加 費 無料
- 5 定 員 先着20名（申込不要）
- 6 ホームページ



<https://www.city.miki.lg.jp/site/mikirekishishiryokan/78323.html>

本案件は次のSDGs目標に関連します。

4

質の高い教育を
みんなに



11

住み続けられる
まちづくりを

